

公益財団法人日本バレーボール協会
2016年3度第回理事会（みなし決議）議事録

1. 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容
監督候補者選考委員会の設置と委員の選任について
2. 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者
代表理事 木村憲治
3. 理事会の決議があったものとみなされた日
2016年7月15日（金）
4. 議事録の作成に係わる職務を行った理事
代表理事 木村憲治
5. 理事総数18名の同意書（議長である木村憲治を除く）
別紙の通り

2016年7月8日に、代表理事木村憲治が理事及び監事全員に対して、理事会の決議事項である上記内容の提案書を発送した。

2020東京オリンピックでのメダル獲得に向けた全日本代表チームの強化体制の確立が急務である。次期全日本代表シニア男子監督、全日本代表シニア女子監督、全日本代表ビーチバレーボール監督選考にあたり、「全日本代表シニア男子あるいは女子ナショナルチーム監督選任規程」に基づき下記の通り提案したい。

- 監督候補者選考委員会の設置
- 監督候補者選考委員会理事1名の選任

担当職務	氏名	委員決定方法
代表理事	木村憲治	規程により
事務局長	林孝彦	規程により
強化事業本部本部長	荒木田裕子	規程により
国内事業本部本部長	下山隆志	規程により
国際事業本部本部長	(下山隆志)	規程により
M&M事業本部本部長	宮島淑行	規程により
理事1名	迫田義人	理事会の決議にて選任
男子強化委員長	小田勝美	規程により

女子強化委員長	(荒木田裕子)	規程により
男子GM	(小田勝美)	規程により
女子GM	(荒木田裕子)	規程により
Vリーグ男子チーム代表	()	Vリーグ機構に委任
Vリーグ女子チーム代表	()	Vリーグ機構に委任

当該提案につき、2016年7月15日までに決議に加わることのできる理事の全員から文書により同意する旨の意思表示を、また監事3名から異議が無い旨の意思表示を得たので、定款第43条に基づき、当該提案を承認可決する旨の理事会決議があったとみなされた。

以上のとおり、理事会の決議があったとみなされたことを明確にするため、この議事録を作成し、議事録作成担当者が記名押印する。

2016年7月15日

公益財団法人日本バレーボール協会
会長 木村 憲治